

令和7年度特別活動全体計画

青森県立弘前第一養護学校

関係法令等
○関係諸法規 ・憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・その他の諸法規 ○学習指導要領 ○青森県学校教育指導の方針と重点

教育目標
(1) 一般目標 こどもたちの発達に応じた知識・技能及び社会参加できる力を培い、可能な限り自立した生活ができ、生きることの喜びを見出せる人間に育てる。 (2) 具体目標 「健康で明るく、たくましく、主体的に生きるこどもの育成」 ア 生活習慣の形成を図り、健康な日常生活ができる イ 主体的に学習に参加し、精一杯表現できる ウ 相手を思いやり、楽しい集団活動ができる エ 勤労への喜びと感謝の気持ちを持ち、たくましく生きることができる

○児童生徒の実態 ○保護者の願い ○教師の願い

家庭・地域社会との連携
○情報交換を密に行うことにより、相互理解を図り、学校と家庭、地域が一体となってこどもたちの健全な育成に努める。 ○各種関係機関との連携を密にし、体験学習やボランティア活動などの協力を得る。 ・学校運営協議会 ・参観日、学級日より ・親子レクリエーション ・小学部運動会 ・小・中学部学習発表会 ・高等部祭 ・合同作品展

特別活動の方針
集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いの良さや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。 ＜育成を目指す資質・能力＞ (1) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようになる。 (3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方（小学部）、人間としての生き方（中学部）、人間としての在り方生き方（高等部）についての考えや自覚を深め、自己実現を図ろうとする。 ○必要な資質・能力の育成を目指し、以下の活動に自主的、実践的に取り組む。 【学級活動・ホームルーム活動】 学級（ホームルーム）や学校での生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践したり、学級（ホームルーム）での話し合いを生かして自己の課題の解決及び将来の生き方を描くために意思決定して実践したりする。 【児童会・生徒会活動】 異年齢の児童生徒同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して運営する。 【クラブ活動】（小学部） 異年齢の児童同士で協力し、共通の興味や関心を追求する集団活動の計画を立てて運営する。 【学校行事】 全校又は学年の児童生徒で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養う。

教師の願い
・基本的な生活習慣を身に付け、仲間と協力して活動に取り組んでほしい。 ・自分の役割に責任をもち、最後までやり遂げるようになってほしい。 ・自然や生命を尊重するようになってほしい。 ・様々な学習を通して、望ましい社会習慣を身に付けてほしい。 ・計画や各自の課題を確認し、学習に取り組むことにより、協力して最後までやり遂げたり、お互いの良さを認め、自己実現をしたりしてほしい。

各学部の特別活動における主な内容				
各教科	小学部	中学部	高等部	生徒指導との関連
・国語 ・算数 ・数学 ・音楽 ・図画工作 ・美術 ・体育 ・保健体育 ・職業・家庭 ・職業 ・家庭 ・外国語 ・情報 ・総合的な学習の時間 ・総合的な探究の時間 ・自立活動 ・特別の教科道徳	1 学級活動 (1) よりよい学級・学校生活に向けて、話し合いをしたり行動したりする。 (2) 様々な活動において仕事を分担し、友達と関わったり協力したりして役割を果たす。 (3)「キャリア・パスポート」を活用し、自己理解を深め、振り返りをしたり将来について考えたりする。 2 児童会活動 委員会活動を通して、学年や学級の異なる友達と協力し、学部集会の計画・運営に参加したり、環境整備に取り組んだりする。 3 クラブ活動 高学年グループ児童の興味や関心に基づいた文化的活動や、体育的活動を行う。 4 学校行事 学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を取り入れ、児童一人一人にとって魅力があり、やりがいのある学校行事を行う。	1 学級活動 (1) よりよい学級・学校生活に向けて、話し合いをしたり行動したりする。 (2) 様々な活動において仕事を分担し、友達の個性を尊重し、協力して役割を果たす。 (3)「キャリア・パスポート」を活用し、自己理解を深め、振り返り、主体的に将来の生活や進路について考える 2 生徒会活動 委員会活動を通して、学級や学年の異なる友達と協力し、学部集会や生徒総会等の計画・運営に参加したり、清掃活動等学校生活の充実と向上を図るための活動に取り組んだりする。 3 学校行事 学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を取り入れ、生徒一人一人にとって魅力があり、やりがいのある学校行事を行う。	1 ホームルーム活動 (1) よりよい学校生活を実現するために仲間と仕事を分担し、自分の役割を自覚すること、で自主的に協力して学校の生活づくりを行う。 (2) 将来の生き方や進路について、「キャリア・パスポート」を活用し、自分の個性や興味・関心を踏まえて教師や保護者等と積極的に相談することで、適切な選択をする。 (3)個人及び学校や学級など集団の一員としての在り方を身に付け、健康で安全に生活する。 2 生徒会活動 学校生活の充実を図るため、生徒会の一員として、委員会活動に参加したり、学部集会や学部行事の計画・運営に携わったり参加したりする。 3 学校行事 学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を取り入れ、生徒一人一人にとって魅力があり、やりがいのある学校行事を行う。	・こどもたちがよりよい学校生活を送ろうとする態度を育てる。 ・教師とこどもたちの心の結び付きを基調とし人間的なふれあいを大事にする。 ・家庭や地域と連携を図り、基本的な生活規範を身に付ける。 他校種との連携 ・船沢小学校及び船沢中学校との交流及び共同学習 ・地域の高等学校との交流及び共同学習 ・居住地校での交流及び共同学習